基本情報（配置要望書より）		
1	隊員の活動エリア	吉田地区のうち 4 集落（集落名：鉢、中手、中平、名ヶ山）
2	地区が隊員に求めるもの	理想の隊員像は・・・ **持続可能な農業を可能とする仕組みを考えてくれる人** **多様な人間関係や環境と上手に付き合える人** **地域に溶け込んで、行事などに参加できる人** **定住希望者。又は、定住を検討していて、仕事や収入の目途がつけば定住できる人。** **積極的に提案・企画・実践ができる人**
3	地区からのコメント	隊員には、集落に住み込んで営農の技術を習得し、農地を確保して定住してほしいです。 定住希望者の斡旋や定住支援体制づくりなど、新たな発想で集落の再構築に取り組んでもらいたいです。
4	世話人	江村　久さん、尾身　浩さん、尾身　博人さん、小海　雅秀さん、古沢　美和子さんの 5 人 ※世話人とは、地域との仲立ち役として、地区内のことについて相談に乗る人のこと

活動内容（配置要望書より）		
1	全隊員共通の活動	地区との関係づくり 道普請のほか、各種集落活動や行事に参加すること 地区の活動を支援するなかで、地区への理解を深めること 地区で何か困りごとがあれば、親身になって相談に乗り、可能であれば支援すること
2	担当地区ごとの活動	地区の活動支援

	目標（地区の将来像）	今、協力隊がやるべきこと
1	各集落を存続する	**□中手地域づくり会の活動支援**

<table>
<tr><td></td><td></td><td>
<table>
<tr><td></td><td></td><td>農地後継者の確保を目指す
定住者の確保を目指す
集落の維持運営の仕組みの見直しと再構築に取り組む

□隊員自身がこの地区での定住を目指す

□環境保全活動の支援
道普請、草刈りなど</td></tr>
<tr><td>2</td><td>農業従事者の確保</td><td>□隊員自身が農業に従事し、農地の荒廃を防ぐ

□その他、農業従事者確保の取組み支援
定住希望者の斡旋
定住促進体制づくり　など、新たな発想で地区に提案する</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>3</td><td>定住に向けての活動</td><td>スキルアップ
地区で暮らすための技術の習得（豪雪地での暮らし方、山間地での暮らし方、営農技術）</td></tr>
<tr><td>4</td><td>任期満了後の展望</td><td>【生業について】

　共同の機械を持っている集落もあり、就農時には有効活用できる。

【定住について】

　住居や農地など、必要なことは、地区が可能な限り支援する。</td></tr>
</table>